

緩歩

かんぽ
— 第6号 —

【題字】

洞慶院 丹羽鐵山 老師

曹洞宗

静岡県第一宗務所青年会



第10期会長
小川善広

本年四月より、静岡県第一宗務所青年会第十期会長の任を拝受する事となり、ここに謹んでご挨拶申し上げます。

青年会に籍を置く年代（二十〜三十代）というのは、人生の中でも自分や周囲の環境に様々な変化がある時期ではないでしょうか。

この時期、一人の人間として、また一人の僧侶として様々な変化が周囲に見られると同時に、己の置かれる立場が、「守られる側から守る側へ」と変化していく時期でもあります。

さらに青年会の活動においては、様々な事へチャレンジしてみようという探求心に満ちた気持ちになると思います。多くの方々の助けをいただきながら、何物にも代え難い経験を築きあげられるのです。

しかし、新たなことにチャレンジするには、相当のエネルギーを必要とし、そこに必ず責任が伴います。またそれは、一人では決して成し得ない事です。しかしながらその時に同じ志を持つ者が、互いに手を取り合い、年代の壁を越えて、膝を交え、協力しあえば、必ずや大きな事を成し得ると信じています。

そして、同じ志を持つ者が集うことにより一つひとつの取り組みに厚みが増していくようにも思います。

静岡県第一宗務所管内には様々な文化があり、歴史があります。

当青年会の会員は、静岡の地で生

まれ育った人、縁がありこの地にいられた人、様々であります。

「縁は円に通ず」青年会員でしっかり円陣を組んで、何事にも失敗を恐れずに取り組んでいきたいと思っております。

最後になりますが、管内御寺院様、青年会員の皆様には、ご指導ご鞭撻のほどを切にお願い申し上げます。挨拶と代えさせていただきます。二年間宜しくお願い致します。



新執行部紹介

会長	副会長	監事	東部理事	中部理事	西部理事	会計	事務局長	庶務	書記							
小川善広	篠田道秀	鈴木俊呉	萩田宜史	吉岡博瑞	大嶽高俊	杉山大禅	景浦道一	増田美源	辻田博道	加藤宣周	高橋英明	岩上覚真	澤田俊憲	市川輝博	伊藤晋英	水野将之

東北地方太平洋沖地震

義援托鉢

平成二十三年三月十一日に三陸沖で発生した東北地方太平洋沖地震をうけ、当会では、三月十五日から三日間、各地区ごとに義援金を募る托鉢を実施しました。

集められた浄財百五十八万八千八百三十五円は、シャンティ国際ボランティア会および静岡新聞社に寄付致しました。地震および津波の被災者の方々に心からお見舞い申し上げますと共に、お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりご祈念申し上げます。

二十二年 活動報告

定例総会

平成二十二年四月三十日、静岡グランドホテル中島屋において、第十八回定例総会が行われました。

平成二十一年度の事業報告、会計報告・監査報告がなされました。平成二十二年事業計画、会計予算案などについて討議され、全て承認されました。各委員会の活動予定についても全て承認されました。

また、当会名誉会長大嶽俊明宗務所長より青年会活動について励ましのお言葉を頂きました。八名の会員が卒業され、八名の新入会員がありました。

花配り

平成二十二年四月八日、花祭り(お釈迦さまのお誕生日)をお祝いし、また世界の平和を祈念して、花配りを行いました。

沼津市では、J.R沼津駅前で行い、生花とチラシを配りました。



静岡市ではJ.R静岡駅北口地下街で行い、花の種と植木鉢のセットを配りました。

藤枝市ではJ.R藤枝駅前にて行い、釈尊降誕像を安置し、^{*}灌仏をおすめし、甘茶をふるまい、花の種とチラシを配りました。

焼津市ではJ.R焼津駅前にて、藤枝駅前と同様に釈尊降誕像を安置し、灌仏をおすめし、甘茶をふるまい、花の種とチラシを配りました。

^{*}灌仏(かんぶつ)
仏像に甘茶などをそそぐこと

總持寺拝登研修

平成二十二年六月二十一日、会員三十四名が、自己の研鑽のため、当会教化研修委員会主催による大本山總持寺拝登研修会に参加しました。

最初に衆寮で一炷の坐禅をし、その間に三村法慧参禅講師より本会拝登の目的「参禅と平和」についての法話を戴きました。

その後、大祖堂にて盛田正孝後堂老師に導師をお勤め頂き、本山大衆の皆様と当会会員とで平和祈念法要をお勤め致しました。



富士山麓植樹

平成二十二年十月二日、富士山麓にて、当会ボランティア委員会主催による植樹を行いました。

平成八年九月の台風十七号にて富士山南麓の森林が七百五十ヘクタールにわたって被害を受けました。

現在、NPO法人「山の自然学クラブ」の皆様が、富士山南麓の森林復元活動を行っており、今回はその活動のお手伝いをさせていただきました。

会員十八名が参加し、「山の自然学クラブ」の皆様のご指導の下、現場の低木や下草を刈り、ミズナラ・カエデなどの苗木約五十本を植樹しました。



山の自然学クラブWEBサイト
<http://www.shizen.or.jp/>

平和祈念托鉢

平成二十二年十一月十一日（※世界平和記念日）、青葉シンボルロード、静岡駅前北口地下広場にて、世界の平和を祈念して托鉢を行いました。
 当青年会会員四十五名が参加し肌寒さを感じる中、広場・駅前での広



報宣伝活動と托鉢を行いました。
 また広報宣伝のためにティッシュを作成し配布いたしました。

浄財二万七千四百五十七円は公益社団法人シャンティ国際ボランティア会（SVA）へ寄付致しました。

※世界平和記念日
 第一次世界大戦の終結を記念した日

献血活動

平成二十三年一月九日にボランティア委員会主催の献血活動を青葉シンボルロード、葵スクエアにて行いました。

午前十時より会員の献血を行い、



歳末助け合い托鉢

その後一般通行者へ献血の呼びかけを行いました。日曜日という事もあり、多くの方々に広く呼びかける事ができ、五十五名の皆様に献血をして頂きました。

平成二十二年十二月に管内各地で歳末助け合い托鉢を行いました。

島田市では、十二月二日、林入寺様よりスタートし、島田駅周辺で行いました。浄財一万二千五百五十八円は、島田市社会福祉協議会を通して歳末助け合い募金に寄付しました。

焼津市では十二月二日、焼津駅周辺で行いました。浄財八千四百九円は、焼津市社会福祉協議会を通して歳末助け合い募金に寄付しました。

静岡市では、十二月四日の午後、瑞光寺様よりスタートし、静岡市葵区青葉公園にて行いました。浄財四万四千五百二十円は「SBS愛の都市訪問」に寄付しました。

沼津市では、十一月三十日に沼津市内において行いました。浄財七万五千三百九十九円は、沼津市社会福祉協議会へ寄付しました。

その後一般通行者へ献血の呼びかけを行いました。日曜日という事もあり、多くの方々に広く呼びかける事ができ、五十五名の皆様に献血をして頂きました。

平和祈念法要 並びに講演会

平成二十三年一月十七日に静岡市駿河区、大正寺様において当会教化研修委員会主催による、世界平和祈念法要を行いました。

法要後SVA中原亜紀氏より「ミャンマー難民キャンプの現状そして子供たち」という演題にて講演を頂きました。



特集

仏前結婚式



1 式師新郎新婦入堂

結婚式を司る式師と媒酌人に伴われた両人が入場します。

2 上香普同三拜

ご本尊様にお線香を捧げ、式師と共に一同合掌し、三度礼拝します。



3 式師啓白文奉読

式師が、結婚の意義を仏前にて奉読し両人の幸福を祈ります。

4 灌頂洒水 浄めの式

浄めの儀式として式師より法性水と呼ばれるみ仏の清らかな水を両人の頭上に頂き身と心を清めます。

5 寿珠授与 睦みの式

睦みの儀式として寿珠(数珠)を式師より受け互いに数珠をかけます。



6 三帰礼文唱和

帰依のお唱え
仏法僧の三宝に帰依するお唱えをします。

7 盃事



両人の三々九度に引き続き、親族固めの盃として、一同そろってお祝いの盃をいただきます。

8 新郎新婦 誓約文奉読・押印



誓いの言葉
両人が誓いの言葉をご本尊様のみ前にて奉読し、新郎新婦が押印します。式師はそれを確認し、証明の押印をします。

11 普同三拜

最初と同じく式師と共に一同合掌礼拝し、式を閉じます。

10 祝禱端坐

新郎新婦の将来に幸あれと、一同静かに黙想します。

最後に

仏前結婚式は、私たち日本人のもっとも自然な心情から生まれた、まことに尊い儀式であります。おふたりの中には、両親はもちろん遠いご先祖からの温かく美しい心が受けつがれています。そのことに感謝し、輝かしい新生活に希望と覚悟をもってみ仏のおん前やかたく誓い合うところに、仏前結婚式の意味があるのです。必ずやみ仏も、おふたりの幸せを幾久しく見守られることでありましょ。

尚、ご不明な点については、お寺のご住職にお尋ねください。

御寺院様へ 檀家様の「ご覧になる」に「ご指示」してください。

梅花観音霊場めぐり【中部②】

前回に続き清水区内の
梅花観音霊場をご紹介します。

第三十四番

谷田山

東光寺

吉田川
慈恵の流れ
せせらぎに
一華梅花に
心きらめく



清水区
谷田

第三十五番

月光山

鳳林寺

月光の
お山におわす
観世音
みちびきたまえ
二世も三世も



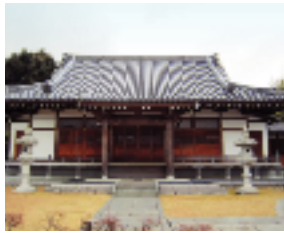
清水区
中之郷

第四十二番

鷲峰山

冷泉寺

み仏の
説き給いける
鷲の峰
草々咲きて
極楽のさま



清水区
草薙

第四十三番

補陀山

楞嚴院

ありがたや
蓮華の峰の
楞嚴院
空ふく風も
法を説くこえ



清水区
今泉



第四十四番

延命山

誓願寺

誰あらず
人とう人を
救わまし
誓う願いに
松風の音



清水区
有東坂

第四十五番

慈眼山

福聚院

み仏の
慈悲深き
眼ざしや
福聚の海へ
船出せし身に



清水区
吉川

第四十六番

長崎山

教福寺

平野なる
永遠に和める
長崎の
幸福のみ寺に
教え頂く



清水区
長崎

第四十七番

牛谷山

桃林寺

あわれみの
坂を上りて
桃林寺
おのずと拜む
この身尊し



清水区
大内

第四十八番

鳳凰山

真珠院

鳳凰の
舞いゆく空を
仰ぎみて
心おのずと
つとに清けし



清水区
梅ヶ谷

第四十九番

庵原山

一乗寺

いはらの
要をなして
一乗寺
しやくなげ咲くも
浄土なりせば



清水区
庵原町

第五十番

瑞祥山

龍雲院

踏みゆけば
真砂清しき
瑞祥山
五葉に開く
庭の老梅



清水区
西久保

新委員長紹介

大会実行委員長 野原全州

この度、大会実行委員長の大任を拝受することとなりましたので、謹んでご挨拶申し上げます。

静岡県第一宗務所青年会は平成二十四年に、東海管区曹洞宗青年会主催による第三十六回大会を主管することとなっております。

当委員会では、この大会準備に向け会員相互の研鑽、さらに親睦を深め、この大会に於いて何をすべきか考えて参ります。会長をはじめ、理事執行部、青年会員諸師と密に連携を図り、お力を拝借しこの大会を成功させたいと思えます。どうぞ二年間皆様のご協力をお願い致します。

ボランティア委員長 翠智道

この度、ボランティア委員長を拝命致しました。

このボランティア委員会では、これまで災害支援活動、AED講習、献血等様々な活動を歴代委員長の下企画、実行して参りました。このような活動が一番身近な「同事行・利他行の実践」であると私は思います。

我々宗侶の出来るボランティア活動は何かを委員、また会員諸師と共に考え、行つていきたいと思えます。

教化研修委員長 水野有高

このたび、教化研修委員長の大役を仰せ付かることになりました。

前任の各委員長方が、粉骨砕身された、教化と研修の舵取り役という重責を担うことになり、身の引き締まる思いが致します。不慣れな部分も沢山ありますが、会員諸師に教えを請い、お力添えいただきしたいと思います。新しい気持ちで全力を尽くす覚悟でいます。

広報委員長 寺澤孝道

この度、広報委員長を拝命しました。任命された上は鋭意専心で努力します。広報委員会は青年会活動を外部・内部に広宣するのが役目です。

月例の報告が「web緩歩」、年次の報告が「緩歩」です。今年度も遅れなく更新・発行に勤めます。その為には広報委員は行事に精勤し、粉骨砕身で編集に努めます。



第19期 全国曹洞宗青年会 会長
松岡 広也
— 裾野市 光明寺 副住職 —

春陽麗和の好季節を迎え、宗務所管内の諸老師並びに曹洞宗静岡県第一宗務所青年会の会員各位におかれましては、気分一新して各方面にご活躍のことと存じ上げます。

この度、全国曹洞宗青年会（以下、全曹青）の第十九期会長の任に当たらせて頂くこととなりましたことを、この場をお借りしてご報告させていただきます。

昨年十一月二十二日に開催された全曹青の臨時総会にて、会長予定者としてご承認頂きました。

それ以降、出向者の人事・事業計画について鋭意検討し、当会からは、会計として杉山大禪師、庶務として今枝真一師の二師に出向して頂き、法式委員会講師として市川輝博師にお願いすることといたしました。

全曹青は、主に宗務庁の助成金と全国のご寺院様のご賛助により、

活動させて頂いており、出向者は非常に貴重な経験をさせて頂いております。この青年僧への大きな期待を真摯に受け止めて、青年僧らしい「自由で創造的な活動」に努めていくと同時に、全国のご寺院様にその活動を少しでも還元できるように頒布物の製作事業も展開致しております。

その活動につきましては

会報誌「sousei」

並びにホームページ「般若」

(<http://www.sousei.gr.jp/>)

にて随時ご報告させて頂きますので、是非ともご覧ください。

当会からは、木南広峰老師が全曹青第九期会長を務められるなど、多数の出向者が輩出され、偉大な功績を残されてきました。私自身は甚だ浅学非才でございますが、当会でのこれまでの経験を糧に、静岡県第一宗務所青年会第十期小川会長と密接に連携し当会の会員各位にご協力を賜りながら、全国の他の出向者と共に二年間会務に精進する所存でございます。管内のご寺院様には、当会だけでなく全曹青の活動にも更なるご理解ご協力を賜りますよう、伏してお願ひ申し上げます、私からのご挨拶とさせていただきます。

賛助御礼

・2	45	常安寺様	・3	76	曹源寺様
・3	77	龍泉院様	・3	83	洞福寺様
・4	110	大慈悲院様	・5	124	宗徳院様
・5	137	達磨寺様	・6	153	興雲寺様
・6	161	庚申寺様	・6	165	光明寺様
・6	180	秀源寺様	・6	181	興福寺様
・6	185	三明寺様	・7	189	永明寺様
・7	191	延命寺様	・7	194	福聚院様
・7	195	玉泉寺様	・7	201	重林寺様
・7	203	法蔵院様	・7	207	萬松院様
・8	391	十輪寺様	・8	401	旭伝院様
・10	460	宗乗寺様	・8	461	心岳寺様
・11	503	慶雲寺様	・12	528	盤石寺様
・13	552	真善院様	・13	556	信香院様
・14	19	光用院様	・14	20	慶龍寺様
・14	22	明光寺様	・14	26	宝珠院様
・14	27	泉秀寺様	・14	30	福泉寺様
・14	32	無量寺様	・15	90	光鏡院様
・15	93	鳳林寺様	・15	100	東光寺様
・16	214	新豊院様	・16	215	貞心寺様
・16	217	清源院様	・16	221	宗清寺様

青年会への多大なるご支援

ありがとうございます。

青年会一同九拝

卒会者紹介

- 一教区 元長寺 中川雄章師
 - 四教区 昌林寺 鈴木剛明師
 - 六教区 定輪寺 中村雄介師
 - 七教区 法蔵院 磯田英之師
 - 七教区 養雲寺 青野貴芳師
 - 十一教区 慶雲寺 石橋龍哉師
 - 十四教区 大徳寺 徳月正道師
 - 十六教区 清源院 山田哲哉師
- 長い間お疲れ様でした。これからもご指導よろしくお願い申し上げます。

新入会員紹介

- 九教区 全居寺 松本一善師
 - 九教区 清養寺 前島勇哉師
 - 十教区 正岳寺 吉岡見純師
 - 十一教区 慶福寺 杉村正弘師
 - 十二教区 大霊寺 近藤英正師
 - 十二教区 正泉寺 梅貝泰文師
 - 十四教区 光用院 荒木亮介師
 - 十六教区 松雲寺 齋賀宝道師
- よろしくお願い致します。
これからの活躍を期待します。

前会長挨拶

第九期会長 山田哲哉

入会以来諸先輩方より様々な教えを受け、当会を通して親睦や研修を行い月日を重ねてきましたが、まさか会長という大役を受ける事になるとは、全く考えておりませんでした。

しかしながら、どうにか任期を全う出来たのは、管内ご寺院様と会員諸師のご理解ご協力の賜に他なりません。ここに改めて厚くお礼を申し上げますと共に、これからも当会への変わらぬご支援ご賛同をお願い申し上げます。

編集後記

今号は、「仏前結婚式」を特集いたしました。今の仏教は、「葬式仏教」などと揶揄されていますが、お寺は、お葬式やお年忌だけをする施設ではありません。

結婚式もします。節分祭をはじめ、様々なお祭りをする御寺院もあります。また、坐禅会や御詠歌、写経会、ラジオ体操などを行う御寺院もあり

ます。

檀信徒のみなさん、せっかくご先祖様からいただいたお寺とのご縁です。お葬式やお年忌だけのおつきあいではもったいないです。積極的に お寺とおつきあいしてみたいかが でしょうか。(直)

頒布物完売のお知らせ

当青年会にて頒布しておりました「お地藏さんのお助け袋」、「点字経典」は、完売致しました。

お知らせとともに、心より御礼申し上げます。

編集委員 平尾直毅 青野貴芳

中村雄介 浅井賢文

大村則道 松永善弘

翠 智道 寺澤孝道

澤田俊憲 鈴木俊呉

杉山大禅 古川義典

高橋英明

発行 曹洞宗 静岡県第一宗務所青年会

事務局 静岡市駿河区向敷地689 徳願寺内

発行責任者 小川善広

編集 青年会広報委員会